

2013年7月11日

各位

DAIKYO 大京グループ

**大京「かわさきスマートライフ推進コンソーシアム」に参画  
環境省補助事業として既存マンションでグリーンカーテン効果の実証実験を開始**

株式会社大京（本社：東京都渋谷区、社長：山口陽）は、かわさきスマートライフ推進コンソーシアムに参画し、ライオンズはるひ野シーズンズテラス（神奈川県川崎市、82戸）のご入居者に対しグリーンカーテン効果の実証実験を開始しましたのでお知らせいたします。

**■コンソーシアム事業の概要**

本コンソーシアムは、川崎市内の一般家庭（戸建・マンション）とマンション管理組合に節電・省エネ、グリーンカーテン普及を推進することで、電力使用量の削減、CO2削減を目的としています。

2011年7月に環境省の地域活動支援・連携促進事業として補助を受け、「かわさき緊急節電コンソーシアム」を構築し、市民・事業者・行政連携のもと、節電活動の推進を行いました。2012年度は節電対策のみならず、省エネ対策も追加し「かわさき節電・省エネコンソーシアム」として、CO2削減の推進を強化する活動を行ってきました。

本年度はこれまでの活動に加え、グリーンカーテンの普及も行うことになり、既存マンションも含めグリーンカーテンの効果について検証を行うことになりました。そこで、昨年度日本大学・日本大学短期大学部と行った実証実験の実績から、弊社もコンソーシアムに参画することとなりました。

コンソーシアムは、川崎市地球温暖化防止活動推進センター、東京電力(株)川崎支社、東京ガス(株)川崎支店、NPO法人エコかわさきフロンティア、川崎市、かわさき省エネグループ、かわさきグリーンコンシューマーグループ、かわさきソーラーチームと(株)大京で構成されております。また、日本工業大学建築学科教授の成田健一氏にご協力いただいております。

**■実証実験の概要**

- ・目的 : グリーンカーテンによる効果を検証
- ・実施期間 : 2013年6月～2013年10月
- ・対象 : ライオンズはるひ野シーズンズテラスの居住者の18組
- ・内容 : 昨年の夏と今年の夏の電気使用量・CO2排出量の比較を行う他、室内外の温湿度の測定、抽出したいくつかの住戸にてグローブ温度※、風量の測定や熱画像の撮影を行い、グリーンカーテンによる効果を検証します。

**■コンソーシアム参画の意義**

昨年度も竣工済みマンションでグリーンカーテンの効果についてデータ測定・分析を行いました。今年度はグローブ温度※の測定、風量の計測、室内外における熱画像の撮影など、昨年度とは異なる内容の実験・検証を行います。また、これらの検証を基にパッシブ手法を採用した、より快適な住まい環境を作るための提案を行いたいと考えています。

※グローブ温度：放射（ふく射）の影響を考慮した温度のことで、人の体感温度に近い温度です。

**■参考資料**

「パッシブ手法による居住環境性能の数値化」の実証結果の発表（2013年5月13日発表）

<http://www.daikyo.co.jp/dev/files/20130513.pdf>

◆このニュースリリースに関するお問い合わせ先◆

株式会社大京 広報室（今福、河守） TEL：03-3475-3802